

不況克服！ 緊急開催セミナー 「今だからできる人件費見直し策」

解雇を避けるために全部教えますー

経済環境が日増しに悪化しています。中小企業は存続のために懸命になられていることでしょう。そこで問題になるのが「人件費」です。そこにメスを入れなければ経営を継続できない状況に追い込まれている会社も少なくありません。そこで「人件費をどうするか？」という点に絞ったセミナーを開催させていただきます。講師は中小企業の労務管理コンサルを得意としている特定社会保険労務士の奥島繁です。ド不況の、こんな時期だからこそできる見直し策もあります。

過去のしがらみを断ち切って労働条件を一から見直すべきです。

解雇を避けるためにも、1万円単位で人件費節減をしましょう。

日 時：2009年6月26日（金）

13:30～16:30 終了時間は多少前後します

会 場：岩手県民会館

盛岡市内丸13番1号

講師：奥島 繁

奥島特定社会保険労務士事務所 所長



セミナー内容の一部 / (内容は変更する場合があります)

【第1部】どうしても必要なら希望退職を募る

希望退職の募り方(希望退職要綱のサンプルを配布)

「大切にしたい社員」を離さないための根回しの行い方

応募者が少なかった場合の再募集の行い方

【第2部】どうしても必要なら給与カットを行う

業績責任を明確化！「社員を1割解雇するぐらいなら、役員は3割、管理職は2割、一般社員は1割の給与カットをした方が良い」

年功序列で上がり過ぎた55歳以上の年収を引き下げる

60歳以上の給与を年金併用型に切り替える

賃金カットの前に確認したい自社の給与水準(講師が独自に作っている給与統計のグラフを配布)

所定内給与、給与総額、年間賞与、年収など。どこにもない代物です)

【第3部】こんな手当はいらぬ事例集

ムダな通勤手当を減らす(独自調査結果をもとに

提案)

・1キロの距離のバス代を不支給にする

・マイカー通勤者の通勤手当を見直して半額以下になった！

・通勤手当を実態に合わせて見直したら30人の会社で年間100万円浮いた会社も！

過度に多過ぎる家族手当を見直す

『配偶者+子2人』の状態で合計4万円支給される手当

意味のない住宅手当を見直す

家族手当と住宅手当がセットになっていることは意味がない

ムダな残業を撲滅する

「稼ぎの伴わないムダな残業」を徹底的になくする

検証するための「残業チェックシート」を配布

【第4部】意義ある手当を拡充する

管理職手当を拡充する

管理監督者に対する手当を拡充することで、幹

(前ページより続く)

部の業績責任を明確化する。
“名ばかり管理職問題”にも対応できるようにする。

資格手当を新設・拡充する
技能検定、衛生管理者などの資格試験に合格した人に対する資格手当を新設・拡充する。
資格手当規程を配布予定

【第5部】労働時間および休日を見直す

余計な時短を止める
「昼休憩1時間のほかに午前5分、午後5分(給与付き)の休憩あり」
「昼休憩45分のほかに午前10分、午後10分(給与なし)の休憩あり」に見直すことで生産拡大
1年単位変形労働時間制を採用し残業削減

【第6部】退職金規程を見直す

「勤務年数3年で辞める人に出す退職金」はムダである

「けしからん退職者」にまともに退職金を出すムダ

【第7部】社会保険料を節減する

採用時の初任給を決める時は、社会保険料の等級表を意識して上手に行う。

1円の差をバカにしない

【第8部】逆に大事にしたいモノもある

懇親会は必ず開く(こんな時期だからこそ一致団結が必要)

勤続表彰を止めずに続ける(社員に対する感謝の気持ちを伝えたい)

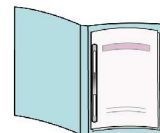
慶弔金とか冠婚葬祭の特別休暇を減らさない
昼食をみすばらしくしない

このセミナーにご参加いただきたい方

経営の再建を不撓不屈の精神で実現したいと覚悟を決めた方
社内から甘えた雰囲気を一掃して人心一新を図りたい方
社員のモチベーションを維持しつつ人件費を削減したい方
解雇を避けることを真剣に考えている方
いざという時のために希望退職の仕方を知っておきたい方
過去のしがらみを断ち切って労働条件を一から見直したい方
1円でも人件費を下げの方法を知りたい方
世間の中小企業の給与相場を知り、自社の給与水準が高いか低いか知りたい方
厳しいことを求めるが従業員のことを考えて経営をしたい方

【すぐに使える配布資料リスト】

1. 希望退職要綱のサンプル
2. 中小企業の賃金相場グラフ(月額等)
3. 残業チェックシート
4. 資格手当規程
5. 通勤補助手当の申請書
6. 通勤手当支給実態調査
7. 通勤補助手当規程
8. 賃金減額同意書



開催日時:平成21年6月26日(金)13:30~16:30 岩手県民会館第3会議室
受講料:1名様につき 15,750円(内消費税 750円) 2名から半額 7,875円(内消費税 375円)
お申し込み方法: 1社複数様でのご参加で、より効果があがります

この用紙をファックスでお送りください。折り返し、参加証、会場案内図、請求書をお送りします。

定員:20名様(先着順) 社会保険労務士、コンサルタント、税理士の方は堅くお断り申し上げます。

主催・申込先 奥島特定社会保険労務士事務所 〒020-0022 盛岡市大通三丁目6-12開運橋センタービル3階

TEL 0120-971-630 FAX 020-4665-9094

お申し込みは、今すぐ下記にご記入の上、ファックスしてください

ご記入いただきこのままFAXしてください。FAX 020-4665-9094

ひかり電話をご利用の企業様はFAXエラーが出ますのでその際はメールでお願いします。roumu@okushima.jp

会社名 _____ 業種 _____ 社員数 _____ 資本金 _____

ご住所〒 _____ 電話 _____ FAX _____

申込者 所属 _____ 役職名 _____ 氏名 _____

所属 _____ 役職名 _____ 氏名 _____